

## GCOE特別講演会報告書

開催日時： 9月1日（木）午後4時30分～6時30分

開催場所： 理学部6号館2階204講義室

講師： 韓国科学技術院 教授 Sukbok Chang

演題： Catalytic C-H Functionalization of Heterocycles for the C-C and C-N Bond Formation

講演者は、韓国の「有機金属触媒の化学」分野において活躍している研究者であり、韓国を代表する中堅有機合成化学者の一人である。遷移金属触媒、特に後周期遷移金属触媒を用いる有機合成化学分野で幅広く研究を行っており、自ら開発したアプローチをより汎用性の高い方法にすべく心がけており、この分野で顕著な業績を挙げている。今回の講演では、アセチレンとアルキルスルホニルアジドが適当な求核剤の存在下、銅(I)触媒によって、選択的にアミドやアミダート、アミジンへと変換する方法を説明し、その結果を系統的に述べて頂いた。さらに、パラジウム金属触媒を用いる選択的 C-H 活性化反応にも言及し、とくに、基質による反応性の違いを幾つかの選択的変換反応を例にとりて説明して頂いた。

大学院理学研究科化学専攻有機化学系研究室（有機化学・有機合成化学・集合有機分子機能）、大学院工学研究科材料化学専攻有機化学系研究室（機能材料設計学・有機反応化学）、化学研究所物質創製化学研究系研究室（有機元素化学）より、教員、ポスドク約20名、学生約30名の参加があった。

